

放射線画像解析による肛門癌患者の腫瘍学的転帰の予測に関する国際多施設共同研究

1. 研究の対象

2016 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日の間に国立がん研究センター中央病院で肛門癌に対して治療を受けた患者さん。

2. 研究目的・方法

研究目的：肛門癌の治療に対する反応や、その後の経過を予測できる数学的なモデルを作成することです。

研究方法：多施設から対象者の臨床情報・画像情報を収集し、解析を行います。

研究期間：研究許可日～2028 年 1 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者情報（生年月日、年齢、性別、身長、体重、併存症）、診療記録（手術情報、病歴情報、予後情報）、検査画像データ（CT、MRI、PET-CT）など。

4. 外部への試料・情報の提供

本研究で用いた試料・情報は匿名化の上、研究事務局(アイルランド)へ電子的配信します。データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの提供責任者が保管・管理します。

5. 本研究において取得した試料及び情報の将来的な二次利用

本研究で用いた試料・情報を国内外の機関で実施する将来の医学的研究のために、研究終了後も大切に保管させていただきます。新たな研究に用いる際には、国内外の規制に則り、あらためて研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続を踏んだ上で行います。

なお、新たな研究の概要・研究機関については、新たな研究に関わる機関（試料・情報の授受を行う機関すべて）公式ホームページ等にて情報公開いたします。

・国立がん研究センターが参加する研究の公開情報については国立がん研究センターの公式ホームページより確認することができます。

<https://www.ncc.go.jp/jp/>

6. 研究組織

PelvEx Collaborative

研究代表施設 : St James's Hospital, Dublin, Ireland

研究代表者 : Michael Kelly

研究事務局所属機関 : Trinity St James's Cancer Institute, Dublin, Ireland

研究事務局担当者 : Hugo Temperley

<https://www.pelvex.org/>

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先 :

提供責任者 : 大腸外科 金光 幸秀

国立がん研究センター中央病院

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

Tel : 03-3542-2511